

第2回日本核医学会分科会 放射性薬品科学研究会 第18回放射性医薬品・画像診断薬研究会

開催日 平成30年9月8日(土) 9:00開場
場所 東京都健康長寿医療センター研究所/会議室(3階)
〒173-0015 東京都板橋区栄町35番2号
[TEL:03-3964-3241](tel:03-3964-3241) (代表)

一般演題の発表時間は、発表10分、質疑応答5分の計15分です

<プログラム>

開会挨拶 9:25 ~ 9:30

豊原潤 (東京都健康長寿医療センター研究所)

セッション1

座長: 吉村崇 (大阪大学・放射線科学基盤機構)
石岡典子 (量研機構高崎研・放射線生物応用研究部)

A-1 9:30 ~ 9:45

^{191}Pt 製造法の開発

尾幡穂乃香^{1,2}、峯岸克行²、永津弘太郎²、張明栄²、篠原厚^{1,3}
(¹大阪大学・理学研究科、²量研機構放医研・標識薬剤開発部、³大阪大学・放射線科学基盤機構)

A-2 9:45 ~ 10:00

アスタチン(^{211}At)の酸化還元反応と α 線治療薬の創薬研究

白神宜史¹、兼田加珠子²、渡部直史¹、Victor Romanov¹、張子見³、大江一弘¹、Yuwei Liu¹、下瀬川恵久⁴、
篠原厚³、畑澤順¹
(¹大阪大学・医・核医学、²大阪大学・放射線科学基盤機構、³大阪大学・理・化、⁴大阪大学・医・分子イメージング学)

A-3 10:00 ~ 10:15

セラノスティクス応用を志向した放射性アルキルハロゲン誘導体の合成とその機能評価

龍田真帆¹、鷺谷奈々²、佐藤由衣²、鈴木博元²、上原知也²、荒野泰²、田中浩士¹
(¹東京工業大学・物質理工学院、²千葉大学大学院・薬学研究院)

A-4 10:15 ~ 10:30

放射性金属薬剤を用いた炭酸脱水酵素-IX 高発現腫瘍に対する Radiotheranostics
飯國慎平、渡邊裕之、志水陽一、佐治英郎、小野正博
(京都大学大学院・薬学研究科)

A-5 10:30 ~ 10:45

MABG を用いたがん治療における Vorinostat の有効性の探索
大島康宏¹、渡辺茂樹¹、坂下哲哉¹、佐々木一郎¹、東達也²、石岡典子¹
(¹量研機構高崎研、²量研機構放医研)

【休憩】 10:45 ~ 11:00

特別講演

S-1 11:00 ~ 11:45

座長：小川美香子（北海道大学・薬学部）

蛍光イメージング技術を支える機能的蛍光プローブ開発の世界

梅澤啓太郎（東京都健康長寿医療センター研究所 老化機構研究チーム）

【昼食】 11:45 ~ 13:15

Special Lecture

S-2 13:15 ~ 14:00

Chair : Jun Toyohara (Tokyo Metropolitan Institute of Gerontology)

Moving PET Radiopharmaceuticals From the Lab to the Patient in Taiwan-
Current Scenario and Future Outlook

Dr. Ya-Yao Huang (National Taiwan University)

【休憩】 14:00 ~ 14:15

セッション 2

座長：小川数馬（金沢大学・新学術創成研究機構）
淵上剛志（長崎大学大学院・医歯薬学総合研究科）

B-1 14:15 ~ 14:30

負電荷アミノ酸をスパーサーとする $\alpha_v\beta_6$ インテグリン標的 A20FMDV2 ペプチドプローブの体内動態評価

中村駿介、松野彩、上田真史
（岡山大学大学院・医歯薬学総合研究科）

B-2 14:30 ~ 14:45

PD-L1 をターゲットする PET 診断及びがん免疫治療用の新規標識ペプチドの開発研究

胡寛、謝琳、破入正行、張明栄
（量研機構放医研・標識薬剤開発部）

B-3 14:45 ~ 15:00

ポリオキサゾリンを母体構造とするがんの核医学・蛍光デュアルイメージングプローブの開発

包玲、佐野紘平、鈴野菜都佳、山崎俊栄、宗兼将之、向高弘

（神戸薬科大学・薬学部）

B-4 15:00 ~ 15:15

非アルコール性脂肪肝炎の診断におけるチミジンホスホリラーゼイメーキング剤の有用性の検討

堀口紗和子¹、東川桂²、上原里穂¹、足澤誠¹、柴田悠貴³、大倉一枝⁴、安井博宣²、久下裕司²、武田宏司¹
（¹北海道大学薬学部・薬学研究院、²北海道大学・アイソトープ総合センター、³北海道大学大学院・医理工学院、⁴北海道医療大学・薬学部）

【休憩】 15:15 ~ 15:30

セッション 3

座長：古本祥三（東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター）
山本由美（東北医科薬科大学・薬学部）

C-1 15:30 ~ 15:45

脳内アミロイドの *in vivo* イメージングを目的とした新規アリールクロモン誘導体の開発

中家真理、淵上剛志、片山史博、中垣岳大、田口謙、石橋大輔、吉田さくら、西田教行、中山守雄

(長崎大学・医歯薬学総合研究科)

C-2 15:45 ~ 16:00

ケイ素-ハロゲン交換反応を用いた放射性臭素標識化合物合成に関する基礎的検討

渡辺茂樹¹、山田圭一²、佐々木一郎^{1,2}、石岡典子¹

(¹量研機構高崎研、²群馬大学大学院・理工学府)

C-3 16:00 ~ 16:15

¹¹C-ホスゲンによる MAGL をターゲットとした PET トレーサーの開発

森若菜¹、栗原雄祐^{1,2}、羽鳥晶子¹、張一鼎¹、藤永雅之¹、張明栄¹

(¹量研機構放医研・標識薬剤開発部、²住重加速器サ)

C-4 16:15 ~ 16:30

[¹⁸F]エピフルオロヒドリンの自動合成と PET トレーサーへの応用

大久保崇之^{1,2}、藤永雅之¹、熊田勝志¹、念垣信樹^{1,2}、張明栄¹

(¹量研機構放医研・標識薬剤開発部、²住重加速器サ)

次回開催施設紹介 16:30 ~ 17:00

上田真史 (岡山大学大学院・医歯薬学総合研究科)

CJKSRS2018 トラベルグラント発表 17:00 ~ 17:15

豊原潤 (東京都健康長寿医療センター研究所)

閉会挨拶

久下裕司 (北海道大学・アイソトープ総合センター)